第100回全日本男子ホッケー選手権大会

2026年11月21日（土）～11月23日（月）

公　式　試　合　記　録

公益社団法人
日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール／回戦	試 合 会 場
2	11月21日（土）	12:15	1回戦	大井ホッケー競技場 メインピッチ

チーム名					チーム名
立命館大学	4	1	1 Q	0	2	東京ガス
（学生１位）　（京都府）		1	2 Q	0		（社会人４位）　（東京都）
		0	3 Q	1		
		2	4 Q	1		

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
×	1	山中　楽生　　(C)			
×	2	馬場　風和　　(GK)			
×	3	重山　大雅			
×	4	山本　凌太郎			
×	6	西村　洸希			
×	7	貴島　祐太			
7	8	根岸　輝羽	45		
×	9	戸屋　響哉			
×	10	佐々木　翔吾	8		
×	11	樋口　雄翔			
16	12	谷口　和暉　　(GK)			
6	13	伊藤　奎太			
×	14	木村　真琉			
7	16	鷹野　仁哉			
7	19	米崎　奏太			
×	22	大辻 昊輝			
6	23	佐々木　琉心			
7	24	新上　愛煌	18		
コーチ		田中　健太			

出場時間	背番号	氏　　名　(GK/C)	G	Y	R
×	1	須藤　麟音　　(GK)			
3	3	大嶋　雄飛			
×	4	鵜飼　聡太			
4	7	安部　雄貴			
×	8	大堀　洋輝			
6	11	三島　理			
×	12	鈴木　修平			
9	13	藤代　茜利			
×	14	松本　圭太　　(C)			
×	16	福田　凌大			
×	17	竹邊　尚希			
×	18	濵田　康平			
6	19	山村　晃生			
4	20	大野　誠弥			
6	21	福田　洸輔			
×	22	遠藤　晴			
×	24	古川　裕大			
×	25	山下　翼			
コーチ		市本　謙志			

監　　督	監　　督
松村　誠	*太山　新一*
アンパイア	アンパイア
清水　雅生	*中井　壮太*
スコアリング ジャッジ	タイミング ジャッジ
増田　久則	*吉田　明日香*
T　　O	リザーブ アンパイア
苅谷　和代	*加藤　拓馬*

チーム	時間	No.	種類	得点
立命館大学	14	10	PC	1 － 0
立命館大学	16	3	PC	2 － 0
東京ガス	35	3	FG	2 － 1
立命館大学	47	4	FG	3 － 1
東京ガス	58	16	FG	3 － 2

チーム	時間	No.	種類	得点
立命館大学	60	7	FG	4 － 2

チーム	時間	No.	種類	得点

種類： FG＝ ﾌｨｰﾙﾄﾞｺﾞｰﾙ．PC ＝ﾍﾟﾅﾙﾃｨｺｰﾅｰ．PS ＝ﾍﾟﾅﾙﾃｨｽﾄﾛｰｸ

特記事項：　VUMP　成田　健一
52分：立命館大学　リファーラル権喪失
57分：東京ガス　リファーラル権喪失

立命館大学と東京ガスの 1 回戦第二試合は東京ガスのセンターパスにより開始された。
第 1Q 序盤は両チームともにサークル侵入を試みるが、互いの堅い守備に阻まれる。14 分、立命館が PC を獲得すると、#10 佐々木がフリックシュートを決めて先制点を挙げる。そのまま立命館が 1-0 とリードして第 1Q を終えた。

第 2Q 開始直後の 16 分、立命館は#10 佐々木の右サイドからの突破で PC を獲得すると、#3 重山がフリックシュートを決めて追加点を挙げる。その後も立命館が攻勢を続け、#11 樋口が個人技からサークル内に侵入しシュートを放つが、東京ガス GK#1 須藤の好セーブに阻まれる。東京ガスもカウンターから反撃を試みるが得点には至らず、立命館が 2-0 とリードして前半を折り返した。

第 3Q に入り、立命館が追加点を狙う中、35 分、東京ガスは#3 大嶋が立命館のミスからボールを奪い、ヒットシュートを決めて 1 点を返す。その後も立命館はサークル侵入を試みるが、東京ガスの堅い守備に阻まれる。互いに追加点を挙げることはできず、立命館が 2-1 とリードして 4Q へと進んだ。

第 4Q に入り、47 分立命館は#7 貴島のパスを受けた#16 山本がシュートを決め 3-1 とリードを広げる。その後も立命館がチャンスを作る一方、東京ガスも反撃を試みる。57 分、東京ガスはパワープレーに入ると、58 分に#16 福田がヒットシュートを決めて 3-2 と 1 点差に迫る。しかし終了間際の 60 分、立命館#7 貴島がサークル内でパスを受け、無人のゴールへシュートを決めて 2 点差とし勝負を決した。そのまま試合終了となり、立命館大学が 4-2 で東京ガスを下し準決勝進出を決めた。